

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス のこのこ厚別		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 5日		2024年 12月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 3人
○従業者評価実施期間	2024年 11月 5日		2024年 12月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮について	・お子様に合った伝達方法やコミュニケーション方法を考え保護者様とも連絡帳や送迎時、または電話等で対応している。	・日々成長している部分を見逃さず、方法について変更をしていく必要があるらば迅速に対応していく。
2	・環境、生活空間について	・利用人数や年齢に合わせた空間作りを意識し、遊具やレイアウトの入れ替え、変更を行っている。	・子どもが自分で取りだし片付けをしやすい環境を整えている。
3	・面談や子育ての相談について	・定期的に面談を行っている。 ・送迎時や電話での相談に対応しその後の経過にも気を配っている。	・いつでも相談に乗れる環境や雰囲気大切にしている。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動スペースについて	・広くはない室内なので工夫して使用しているが放デイの子が多い日には狭く感じる可能性もある。	・座卓を使用する場所や時間を工夫していく。
2	・保護者の交流について	・父母会という組織的な会はなく、交流の場を提供できてはいない。	・保護者交流会について、今後は開催を検討していく。
3	・非常災害発生への備えについて	・マニュアルを作成し訓練もしている。 ・保護者への周知が不十分な面もあるのではないか。	・保護者の方に向けて安心できるような対応をしていく。